



自律貢献



2022年

(令和4年)

5月31日

校長 皿谷 修

「終わりません」伝統と新生！次の学校行事に向かって！



大運動会が行われました。雨天のため、順延となつての開催でしたが、今年度はなんとか、5月に実施することができました。ここ2年間、コロナ禍の運動会で、緊急事態宣言やまん延防止等、春に運動会が開催できず、秋の実施となつていましたが、4月から準備期間が短い中、3年生が中心となつて「全員が一生懸命」の運動会を春に行うことができました。

しかし、感染による学級閉鎖もあり、向中伝統の、「向中アピール」の縦割り応援合戦は行うことができませんでした。今の3年生は、1年生の時に行っていますが、今の1、2年生は体験したことがありません。なんとか「みんなで創る！みんなで盛り上がる！」大切さや楽しさを後輩に伝えようと、雨の日の練習では、3年生がリードして応援練習をがんばってくれて、向中アピールのDNAは受け継がれたのではないのでしょうか？

秋には次の学校行事が待っています。3年生も中学校の文化祭を経験したことのない世代ですが、どんな盛り上がりを見せてくれるか今から楽しみです。運動会の3年生のダンスで、「終わりません！」と言って次へ進んだ3年生が中心となつて、新しい行事を生み出してくれることを期待しています。

「公園のゴミ」・・・ある日の「なかま」(日記)から



〈生徒〉 5月16日の月曜日、いつもどおりKさんと一緒に帰っていると公園にゴミがたくさん落ちていた。前も落ちていて手で拾って帰ったことがあって、レジ袋を青カバンに入れるようにしていた。今回はゴミの量がとても多かったから、レジ袋がとても役に立った。ゴミは二人で拾って帰り、処分した。カラスの仕業かもしれないけど、もし人間だったら、もう一度、公共の場の使い方を改めてほしいなと思った。

5月19日、今日もたくさんゴミが落ちていた。さすがにポイ捨てがひどいと思ったのでなかまに書きました。今日は、Kさんが家から火ばさみを持ってきてくれました。Kさんはいつも一緒にゴミを拾ってくれます。Kさんの行動力に感動しました。

〈先生〉 本当に本当に感動しました。こんな子たちがいるなんて、こんなに自分達の目にうつるもののことを考えてくれて、行動に起こせる子がいるなんて、とてもとても嬉しいです。この日記は、心から嬉しい日記でした。素晴らしいです。あなたたちは素晴らしい人達です。こんな日記を送ってくれてありがとう。涙がです。

この生徒たちに頭の下がる思いで、朝学活に全校生徒で共有させてもらいました。各教室から拍手が沸き上がり、改めて、「心美しく生きていきたい」と思わせてもらいました。ありがとうございました。

「春季総体」生徒たちの応援をお願いします！

6月4日(土)から春季総体が行われます。コロナ禍で観客制限が続いていましたので、十分に子どもの頑張りを応援できなかったことが多かったと思います。今大会も、種目によって制限がありますので、大変残念ではありますが、その制限内での応援をお願いします。

今年度からは秋季総体は行われませんので、春季総体が3年生にとっては最後の大会となります。(勝ち残れば県体、中国大会へと進出できます。)子どものスポーツは親子で取り組んできたご家庭が多いと思います。お子様の節目となる大会となります。しっかりと応援してあげてください。